

KENWOOD

DRV-220D

スタンダード ドライブレコーダー

取扱説明書（追補版）

お買い上げいただきましてありがとうございます。
ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、説明の通り正しくお使いください。
また、この取扱説明書は大切に保管してください。
本機は日本国内専用モデルのため、外国で使用することはできません。

株式会社 JVCケンウッド



目次

はじめに	2
フォルダ / ファイル構成について	2
画面のアイコン表示について	3
KENWOOD ROUTE WATCHER II	4
トラブルシューティング（故障かなと思ったら）	8

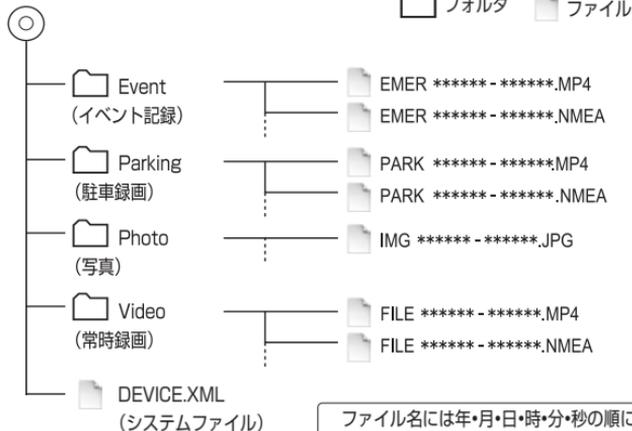
はじめに

本機をご使用になるときは、本書と本機に同梱の取扱説明書を合わせてお読みください。

フォルダ / ファイル構成について

メモリーカードに録画した画像や写真のデータは項目ごとのフォルダにまとめられ、自動的に管理番号がファイルに付けられます。

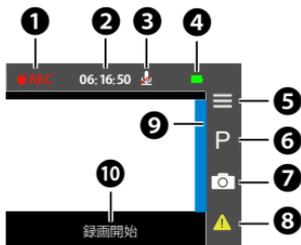
ルートフォルダ



ファイル名には年・月・日・時・分・秒の順に自動的に管理番号が付けられます。

***** - *****
↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑
年月日 時分秒

画面のアイコン表示について



4 バッテリーアイコンについて

アイコン	状態
	充電中
	緑(満充電)
	緑(2/3)
	緑(1/3)
	赤(点灯)
	赤(点滅)
-	充電無し

No.	アイコン	説明
①		録画中、アイコン(●)が点滅します。
②		現在時刻を表示します。
③		:音声記録無し(オフ)
④		バッテリー残量を表示します。
⑤		設定メニューを表示します。
⑥		手動で駐車録画モードを起動します。
⑦		写真を撮影します。
⑧		手動でイベント記録モードを起動します。
⑨	 オフ オン	駐車モードの検出方法設定で動作検出;オンを選択した場合の検出レベルを表示します。検出レベルが高いほどアイコンの反応も大きくなります。
⑩		録画開始時に表示します。
		イベント記録中に表示します。
		駐車記録中に表示します。

*記録中(■)にボタンを押すとイベント記録を停止し、常時録画モードに切り替わります。

KENWOOD ROUTE WATCHER II

KENWOOD ROUTE WATCHER II は、本機で録画した映像を表示するための PC ツールです。

インストール

本機に付属の CD-ROM を、PC のディスクドライブに挿入します。Setup.exe (Windows)/KENWOOD ROUTE WATCHER_****.dmg (MAC) をダブルクリックし画面上の指示に従い、KENWOOD ROUTE WATCHER II をインストールします。(対応 OS :Microsoft Windows Windows 7/8/8.1/10 32/64bit、MAC OS X 10.7 以上)

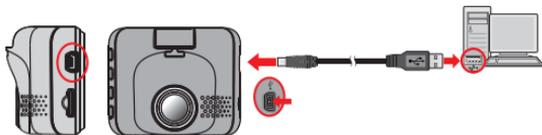
注意事項

- インストールおよび、操作する場合にはパソコンの環境を「管理者権限」にて行ってください。

録画ファイルの再生

- メモリーカードを本機から取り外しカードリーダー（市販品）を使用するか、USB ケーブル（市販品）を経由して本機を PC に接続します。

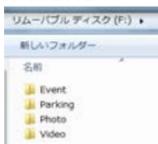
ミニ USB 端子は本機の側面にあります。USB ケーブル（市販品）を経由して本機を PC に接続してください。



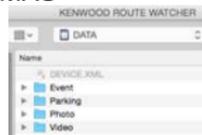
- KENWOOD ROUTE WATCHER II を起動します。

3.  ([開く])を押して対象フォルダを選択します。

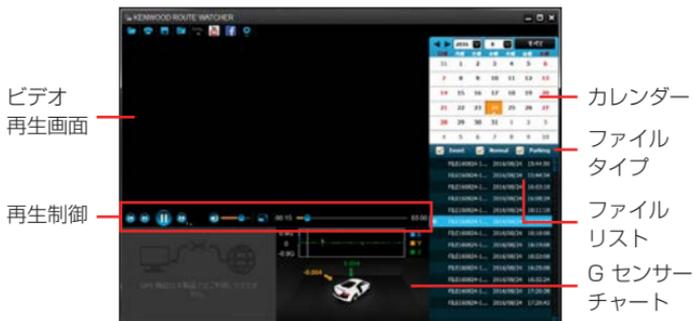
Windows



MAC



画面表示



- 地図画面は、PCがインターネットに接続されていない場合表示されません。
- 駐車録画ファイルを再生した場合は地図画面は表示されません。
- Gセンサーチャートは、車の前/後 (X)、右/左 (Y)、および、上/下 (Z) 方向の動きに関する 3 軸波形を表示します。

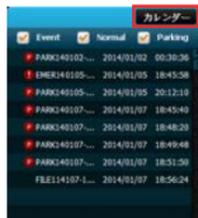
KENWOOD ROUTE WATCHER II

4. KENWOOD ROUTE WATCHER II は、右側にカレンダーおよびファイルリストを表示します。

- 録画ファイルが存在する日に「▲」マークが表示されます。その日付をクリックすると、録画されたファイルを表示します。
- Event : イベント記録 Normal : 常時録画
Parking : 駐車録画
それぞれをクリックしてチェックがついているファイルが表示されます。



- 現在のフォルダ内のすべてのファイルを表示するには、[すべて] をクリックします。カレンダー表示に戻るには、[カレンダー] をクリックします。



5. ファイルリスト上で目的のファイルをダブルクリックして、再生を開始します。

6. 再生制御は以下の通りです。

- ▶ / ⏸ : 再生を開始、または、一時停止します。
- ⏮ / ⏭ : リスト上で前 / 後のファイルにスキップします。
- ⏩ : 再生速度を 1/4 倍、1/2 倍、1 倍、1.5 倍、または、2 倍に変更します。
- 🔇 / 🔊 : 音量をミュートまたはミュート解除します。

-  : 音量レベルを調整します。
-  : クリックして、ビデオを全画面で再生します。( をクリックして、通常表示に戻ります。)
-                         : 再生の進行状況を表示します。トラックバーに沿ってポイントをクリックし、再生を別の位置に直接移動することができます。

7. ツールバーを使って、以下を行うことができます。

-  をクリックして、再生するファイルを選択します。
-  をクリックして、現在のビデオ画像をキャプチャしたプレビューを印刷します。
-  をクリックして、選択したファイルを PC 上の指定する場所にバックアップします。
-  をクリックして、現在のビデオ画像を PC 上の指定する場所にキャプチャおよび保存します。
-  /  をクリックして、選択したファイルを YouTube / Facebook にアップロードします。
-  をクリックして、選択したファイルの GPS 情報を PC 上の指定する場所に KML 形式でエクスポートします。
※本機は GPS 機能が搭載されておりません。
-  をクリックして、設定メニューを開きます。変更または確認できる項目は次の通りです。
 - スキン変更：KENWOOD ROUTE WATCHER II のスキンの色を設定します。
 - 情報：ソフトウェアのバージョンおよび著作権情報を表示します。

トラブルシューティング（故障かな？と思ったら）

次の一覧から該当する症状を見つけて対処してください。解決方法が見つからない場合は、お買い上げの販売店または当社サービス窓口へご相談ください。

共通

症状	原因	対処方法
電源がオンにならない	電源コードの差し込み(車両側、本機側)が不十分などで、電源が供給されていない	シガープラグの差し込みと本体側の差し込みを確認してください。
	シガープラグ内蔵のヒューズが切れている	コードの配線を確認し、ショートしていないことを確認後、同じ容量のヒューズと交換してください。
録画できない データが残っていない	SDカードが入っていない	本機で使用可能なSDカードをSDスロットに挿入してください。
	8~32GB以外のSDカードを挿入した	フォーマットについては、本機に付属の取扱説明書の「メモリーカードをフォーマットする」を参照してフォーマットを行ってからご使用ください。
	SDHCに準拠していないSDカードが挿入された	
	SDカードがフォーマットされていない	
	データ容量に空きがない為、古いデータが上書きされてしまった	それぞれの録画領域に空きがない場合は、撮影記録の古い順に上書きされていきます。こまめにデータをPCなどへ保存してください。

駐車録画

症状	原因	対処方法
駐車録画ができない	駐車モードがオンになっていない	駐車モード設定をオンにしてください。
	電池が充電されていない	0～45℃の環境で、本体の充電を行ってください。 オプションケーブル(CA-DR150等)を使用している場合、配線が間違えていないか確認してください。
	自動起動設定が手動に設定されている	自動起動感度を再設定するか、画面に表示されている“P”に対応するボタンを押して駐車モードを手動で起動してください。
駐車録画ができない	急な坂道などに駐車している	画面に表示されている「P」に対応するボタンを押して駐車モードを手動で起動してください。 ※ 本体起動時にGセンサーの値がプリセットされるため、起動時と停車時で本体の角度が大きく異なる場合、Gセンサーが誤った値を示してしまい、駐車録画モードの自動起動が正しく動作しません。

トラブルシューティング（故障かな？と思ったら）

駐車録画（つづき）

症状	原因	対処方法
録画内容が切れている	内蔵電池の電池残量が少なくなった	電源ケーブルが本体に正しく接続されているか、確認してください。なお、内蔵電池で記録できる時間は限られています。（満充電時：最大15分）
	バッテリーの電圧がオプションコード(DR-150)の電圧カットオフ設定値以下になった	オプションケーブル(DR-150)の電圧カットオフ設定値を11.8Vに設定してください。それでも症状が改善されない場合、車のバッテリー電圧が11.8V以下の可能性があります。車両販売店にてバッテリーの電圧を確認してください。
録画内容が見つからない	駐車録画から通常録画に切り替わった	駐車録画中、衝撃を複数回感知した場合、常時録画モードに切り替わり、録画データはVideoフォルダーに保存されます。Videoフォルダーを確認してください。
渋滞などの低速走行中、駐車録画が起動してしまう	自動起動感度設定が走行状態に対して高い設定になっている	自動起動感度設定を“低”に設定してください。設定感度を“低”に設定しても、症状が改善しない場合は、設定を手動にしてください。

時計

症状	原因	対処方法
時計がずれる	—（自動設定機能なし）	手動で設定してください。

ROUTE WATCHER II

症状	原因	対処方法
録画記録が抜けている	常時録画中にイベント記録が発生したり、駐車録画中にイベントが連続的に発生し、通常録画に移行した	メモリーカードに録画した映像は、項目ごとのフォルダにまとめられ、自動的に管理番号がファイルに付けられます。それぞれのフォルダを開いて、データの有無を確認してください。
ROUTE WATCHERが起動しない	管理者権限でインストールしていない	管理者権限でインストールしてご使用ください。



正しい取付け
正しい操作で
安全運転

株式会社 JVCケンウッド

〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町 3-12

- 商品に関するお問い合わせは、JVC ケンウッドカスタマーサポートセンターをご利用ください。

0120-2727-87 (固定電話からはフリーダイヤル)
0570-010-114 (携帯電話、PHS からはナビダイヤル)
045-450-8950 (一部 IP 電話など) / FAX 045-450-2308
住所 〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町 3-12
受付時間 月曜～金曜： 9:30 ～ 18:00
土曜： 9:30 ～ 12:00、13:00 ～ 17:30
(日曜、祝日および当社休日は休ませていただきます)

- 修理などアフターサービスについては、当社ホームページ (<http://www.kenwood.com/jp/cs/service.html>) または JVC ケンウッドカスタマーサポートセンターにご相談ください。